

令和7年度

肢体不自由教育部門

中学部

第1学年

①学習グループ

年間指導計画

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名		国語・数学			学習グループ名	中①
目標・ねらい		(1) 国語や数量、図形などに関する活動を楽しみながら、意欲をもって取り組む。 (2) 日常生活にある国語に触れながら、伝え合う力を養うとともに、表現する能力と態度を育てる。 (3) 具体的な操作などを行いながら、数量や図形などに関する初歩段階への理解を促す。				
担当教職員 *学校介護職員		保呂草健 齊藤尚寛 佛京隆広 中村美和 *小野佳子 *市野明彦				
年間授業時数		240 単位時間				
使用教科書		こくご☆☆☆ さんすう☆☆☆ カタカナ絵本アイウエオ				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	・物語の読み聞かせ ・数に親しもう	38	○読み聞かせ 体験活動 ◆提示された絵本等を見る。（注視、追視） ◆登場人物の言葉のやり取り、音、動きに興味を向けることができる。 ◆教職員や友達を意識して物語の一場面を実際に体験し理解を深める。 ◆具体物の操作や体験的な活動を通して、数や簡単な話し言葉の理解を深める。			・絵本の提示位置や読み聞かせのスピードに配慮して行う。 ・物語の再現活動では、生徒の見える範囲や手指の動きに配慮して教材を作成したり、配置したりする。
5						
6	・物語の読み聞かせ ・数に親しもう					
7						
9	・物語の読み聞かせ ・数に親しもう	53	○読み聞かせ 体験活動 ◆提示された絵本等を見る。（注視、追視） ◆登場人物の言葉のやり取り、音、動きに興味を向けることができる。 ◆教職員や友達を意識して物語の一場面を実際に体験し理解を深める。 ◆具体物の操作や体験的な活動を通して、数や簡単な話し言葉の理解を深める。			・絵本の提示位置や読み聞かせのスピードに配慮して行う。 ・物語の再現活動では、生徒の見える範囲や手指の動きに配慮して教材を作成したり、配置したりする。
10						
11	・物語の読み聞かせ ・数に親しもう					
12						
1	・物語の読み聞かせ ・数に親しもう	38	○読み聞かせ 体験活動 ◆提示された絵本等を見る。（注視、追視） ◆登場人物の言葉のやり取り、音、動きに興味を向けることができる。 ◆教職員や友達を意識して物語の一場面を実際に体験し理解を深める。 ◆具体物の操作や体験的な活動を通して、数や簡単な話し言葉の理解を深める。			・絵本の提示位置や読み聞かせのスピードに配慮して行う。 ・物語の再現活動では、生徒の見える範囲や手指の動きに配慮して教材を作成したり、配置したりする。
2						
3						
通年	①課題別学習 ②読書活動の充実	111	○個々に応じた課題別学習 ○読書活動			①個別指導計画に記載 ②週に数回、図書を借りて読む。

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	音楽			学習グループ名	中①
目標・ねらい	(1) 音や音楽に関心に向け、音楽表現を楽しむために必要な技能を身に付ける。 (2) 音楽的な表現を楽しみ、関心や興味をもって聴く。 (3) 教員や友達と一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。				
担当教職員 *学校介護職員	齊藤尚寛 保呂草健 佛京隆広 中村美和 *小野佳子 *市野明彦				
年間授業時数	40 単位時間				
使用教科書	音楽☆☆☆				
月	単元(題材) 名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	・音楽で春を感じよう	3	○歌唱表現 ◆ツリーチャイムで川面の表現をすることができる。		・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。
5 6	・「雨」の音楽を鑑賞しよう	7	○器楽演奏 ◆実際の雨音と雨を表現する音楽を聴き比べ、自然音に関心をもつことができる。		・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。 ・具体物を用いて自然音を再現し、録音する。
7	・日本の音楽に親しもう	4	○鑑賞 ◆日本の伝統音楽に親しむことができる。 ◆腕や指先を動かして、和楽器を鳴らすことができる。		・イラストや写真を用いて、歌詞の内容を説明する。
9	・日本の音楽に親しもう	5	○鑑賞 ◆腕や指先を動かして、パーラックを鳴らすことができる。 ◆お祭りの踊りや音楽、衣装から雰囲気を感じ取ることができる。		・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。
10	・虫などの声を表現しよう	5	○演奏 ◆虫や鳥などの鳴き声と表現する楽器を聴き比べ、自然音に関心をもつ。		・具体物を用いて自然音を再現し、録音する。
11 12	・オーケストラを鑑賞しよう	7	○演奏 ◆腕や指先を動かして、ウッドブロックやトライアングルなどの打楽器を鳴らすことができる。 ◆表情や発声、身体の動きで気持ちを表現する。		・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・生徒の見やすい位置にモニターを設置する。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
1 2	・太鼓を演奏しよう ・オーケストラを鑑賞しよう	7	○演奏1 ◆腕や指先を動かして、太鼓等を鳴らすことができる。 ◆タイミングを合わせて、友達と演奏しようとする。 ○演奏2 ◆腕や指先を動かして、シンバル等を鳴らすことができる。 ◆オーケストラの演奏に注目することができる。		・イラストや写真を用いて、歌詞の内容を説明する。 ・自助具を用いて、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
3	・卒業式に向けて	3	○歌唱表現 ◆表情や発声、身体の動きで気持ちを表現する。 ◆卒業式に向けて見通しをもち、気持ちを高める。		・イラストや写真を用いて、歌詞の内容を説明する。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。
通年	始まりの歌 季節の曲		○呼名 クールダウン ◆表情や発声、身体の動きなどで呼名に応じる。 ◆静かな音楽に耳を傾けて、気持ちを落ち着ける。 ○季節の曲 ◆季節の変化を曲を通して感じることができる。		

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部		中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名		美術			学習グループ名	中①
目標・ねらい		(1) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとする。 (2) 表したいことを思いついたり、作品を見たりする。 (3) 進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。				
担当教職員 *学校介護職員		齊藤尚寛 保呂草健 佛京隆広 中村美和 *小野佳子 *市野明彦				
年間授業時数		75 単位時間				
使用教科書		クーとマーのおぼえるえほん1 ばくのいろなあに				
月	単元（題材）名	指導時数	〇主な学習内容、◆ねらい			指導上の工夫
4	紐引き絵	13	〇好きな感触や太さの紐に絵の具を付けて用紙に挟み、紐を引っ張るストリングという技法で作品を作成する。 ◆異なる素材の質感に触れ、形や感触に関心をもつ。			・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達の作品を鑑賞する機会を設定する。
5						
6	寒天で作ろう	15	〇色水を固めた寒天を使って、紙に色を付ける。 ◆柔らかい感触や冷たい温度を感じて受け入れる。 ◆画用紙に色が付いたり混ざり合ったりする変化を楽しむ。			・感触違いが分かりやすいように硬さの異なる寒天を用いる。 ・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達の作品を鑑賞する機会を設定する。
7						
9	空を描こう	15	〇空の写真を撮ったり、画像を見たりして、キャンパスにグラデーションで空を描く。 ◆時刻や天気による景色の違いに気付く。 ◆キャンパスに色が付いたり混ざり合ったりする変化を楽しむ。			・時刻や天気による空の変化が分かるように撮影した写真をモニターで見たり、比較したりする。 ・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達の作品を鑑賞する機会を設定する。
10						
11	季節の飾りをつくろう	12	〇画用紙に様々な素材の紙を切り貼りし、コラージュする。 ◆様々な国の文化に触れ、季節の飾りを制作する。			・感触の異なる素材を用意し、好きな素材や感触を選べるようにする。 ・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達の作品を鑑賞する機会を設定する
12						
1	書初め	8	〇半紙に筆を使って文字や線を書く。 ◆墨で文字を書いたり線を書いたりすることに興味をもって取り組む。			・持ちやすい筆を用いて、得意な動きで書けるようにする。
2	思い出を飾ろう	12	〇様々な素材で飾り付けたボードに思い出の写真を貼る。 ◆写真を見て中学部の3年間を振り返る。 ◆教職員とコミュニケーションを取りながら、素材や色、配置を選択する。			・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達の作品を鑑賞する機会を設定する。
3						

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	保健体育			学習グループ名	中①
目標・ねらい	(1) 様々な運動経験を通じて、身体を動かす楽しさや喜びを味わう。 (2) 粗大運動や微細運動などを経験し、ボディイメージの向上を図る。 (3) 具体物を直接的または間接的に操作して、主体的に運動へ参加する気持ちや仲間と協力しながら活動へ参加する意欲を育む。				
担当教職員 *学校介護職員	保呂草健 齊藤尚寛 佛京隆広 中村美和 *小野佳子 *市野明彦				
年間授業時数	36 単位時間				
使用教科書	からだのえほん④「からだにもしもし」				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	体育祭に向けて	2	○体育祭種目 ◆体育祭に向けて、昨年度の競技種目を振り返る。		・生徒の実態や機能面を配慮して、身体を動かすようにする。
5		3	○体育祭種目 ◆体育祭に向けて参加競技の活動を理解する。 ◆複数の種目を体験したり、仲間の運動に注目したりすることができる。		・生徒の主体的な動きを引き出せるように、姿勢を調整したり補助具を使用したりする。 ・手本を示しながら、始めは一緒に種目を行い徐々に支援を減らす。
6		2			
6	水泳	2			・生徒の身体に合わせた浮き具を使用する。 ・体温調節が難しい生徒については、温水の小プールを使用する。
7		2	○浮き身、歩行、水中エアロビクスなど ◆浮力を感じたり、水中で身体を動かす心地良さを感じたりする。 ◆音楽に合わせて身体を動かしたり、水流を感じたりすることができる。		
9		4			
10	選択種目	5			・競技で使用する道具の大きさを調整し、主体的に操作できるようにする。 ・音楽やBGMを使用してゲームの雰囲気演出する。
11		4	○①風船バレー、②棒倒し ◆腕や手などを動かして、自分なりの方法で主体的に運動することができる。 ◆道具や補助具を操作して運動することができる。 ◆意欲的にゲームへ参加することができる。		
12		3			
1	球技	3			・生徒の実態や機能面を考慮した課題を設定する。 ・30秒から60秒で達成できる課題を設定する。
2		4	○ハンドサッカー（シュート） ◆ボールや道具を操作し、設定時間内にシュートができる。 ◆仲間とゲームを楽しむことができる。		
3		2			

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	自立活動			学習グループ名	中①
目標・ねらい	(1) 身近な友達と協力し、助け合い、人間関係を育み、集団生活の充実を図る。 (2) 生理的基盤を整えて体調の安定を図り、心身ともに健康な状態を保持する。 (3) 教員と関わりながら個別の課題に向かい、個々の感覚や運動機能の向上を目指す。				
担当教職員 *学校介護職員	齋藤篤彦 佐伯かおり 保呂草健 佛京隆広 齊藤尚寛 中村美和 *小野佳子 *市野明彦				
年間授業時数	421 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
通年	朝の活動	35	○はじまりの活動 挨拶、月日、天気の確認、予定の確認、歌、係活動 ◆当日の予定の確認をし、見通しをもって活動に取り組むことができる。 ◆コミュニケーションをとる準備をすることができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・イラストや写真を用いて、視覚的に理解しやすいようにする。
	個別の課題	316	○健康観察 水分摂取 排せつ指導 認知課題 身体の取り組み ◆手の操作性、思考・判断・理解力、コミュニケーション力を伸ばすことができる。 ◆体調を整え、心理的安定と健康の維持・増進を図り、身体の変形・拘縮を予防することができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・個々の課題に合わせた課題設定を行う。
	特設自立活動	70	○腰や背中、肩周辺の動きを改善するリラクゼーション、上肢、下肢のストレッチ、身体ひねり、姿勢変換、体幹保持の練習をする。 ○大型遊具、立位台、ピーナツバルーンなどを用いた保有する感覚へ働きかける活動をする。 ○手指の操作性を高める活動を通して、コミュニケーションの力を高める。 ◆個々の実態に応じて重点的な課題に取り組むことができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・外部専門員や自立活動部の教員と課題を共有して、連携して取り組む。

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	日常生活の指導			学習グループ名	中①
目標・ねらい	(1) 友達や教職員から挨拶を受けたとき、返事ができる。 (2) 個々の食べる課題(捕食～嚥下)に応じて食機能を向上させ、安全に食べる。実施者とコミュニケーションを取りながら、気持ちをリラックスさせて安全な注入ができる。 (3) 排せつへの意識を高め生理的リズムを整える。				
担当教職員 *学校介護職員	保呂草健 佛京隆広 齊藤尚寛 中村美和 *市野明彦 *小野佳子				
年間授業時数	75 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
通 年	挨拶	75	○廊下ですれ違う友達や教職員との挨拶 ◆挨拶を受けたとき、声、タッチ、視線、笑顔など、自分なりの表現方法で返事をすることができる。		・挨拶を受けたときは、本人からの表現が出るまで待つようにする。
	食事		○上唇を使った取り込み、安定した租借、安全な嚥下、気持ちのコントロール、友達や教職員とのコミュニケーション ◆個々の食事に関する課題や栄養注入時の課題に応じて、それぞれの課題を達成することを目指し、安全な食事ができる。		・食事や注入中の友達や教職員とのコミュニケーションを切にする。 ・摂食機能の向上を高めるように、関係者と検討をしていく。
	排せつ		○排せつ、おむつ替えなど ◆排せつ後の不快感やきれいになった後の心地よさを伝え、コミュニケーションの力を高める。		・おむつ替えなど1対1位のやり取りを大切に する。 ・プライベートに関することを配慮し、人権的な関わりを大切にする

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	生活単元学習			学習グループ名	中①
目標・ねらい	(1) 五感（視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚）を使って、様々な活動を体験し、興味・関心を広げる。 (2) 様々な体験的な活動や季節を感じる活動を通して、生活経験の幅を広げたり、余暇活動につなげたりする。 (3) 身近な友達や教職員との活動の楽しさを味わい、共感する。				
担当教職員 *学校介護職員	佛京隆広 齊藤尚寛 保呂草健 中村美和 *市野明彦 *小野佳子				
年間授業時数	143 単位時間				
使用教科書	新装版はじめまして にほんちず、エリック・カールの絵本やどかりのおひっこし、おひさまセレクション勇気をくれるおはなし16話、五味太郎のこぼれかずの絵本絵本ABC				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	季節を感じよう～春～	20	○季節に関連した制作をする。 ◆校庭などで自然の事物などに触れ、戸外の心地よさや季節を感じることができる。		生徒の表現を待ち、できたときに共感するように言葉掛けをする。
5					
6	植物を育てよう	13	○畑を使って植物を育てる。 ◆植物を育てることによって、季節の変化などを感じる。		生徒の表現を待ち、できたときに共感するように言葉掛けをする。
7	季節を感じよう～夏～	10	○動植物の観察や季節に関連した制作をする。 ◆校庭などで自然の事物などに触れ、戸外の心地よさや季節を感じることができる。		生徒の表現を待ち、できたときに共感するように言葉かけをする。
9	外国語に触れよう	14	○外国の歌で手遊びやダンスをする。（ALT） ◆外国の歌やゲームを通して、外国語に親しむことができる。		友達の活動に注目できるように、言葉掛けし、楽しい雰囲気での授業を行うようにする。
10	買い物学習	17	○買い物学習を通して、生活経験を積み重ねる。 ◆物品の購入を通して、いろいろな人との関わりを経験する。		店内の雰囲気が出るよう配慮をする。
11	ハガキづくり①	20	○紙の素材を使って紙すきではがきを作る。 ◆ミキサーや吸水機などの音や振動を感じ意欲的に活動する。		生徒が作業できるように、スイッチを使ったりする。
12	ハガキづくり②	12	○紙すき作ったはがきで年賀状を作って送る。 ◆日本の文化を体験し、他者への思いを膨らませる。		一人一人の生徒の障害特性に応じ、教材の提示の仕方を工夫する。
1	日本の文化に触れよう	16	○書初めや昔の正月遊びをする。 ◆書き初めや正月遊びを通して、日本の伝統を体験する。		教員の説明や友達の活動に注目できるように、言葉掛けし、楽しい雰囲気での授業を行うようにする。
2	季節を感じよう～冬～	11	○動植物の観察や季節に関連した制作をする。 ◆校庭などで自然の事物などに触れ、戸外の心地よさや季節を感じることができる。		生徒の表現を待ち、できたときに共感するように言葉掛けをする。
3	一年間のまとめをしよう	10	○まとめ新聞を作る。 ◆一年間の学習を振り返り、まとめたことを発表したり、友達の発表に注目して聞くことができる。		自分の頑張ったところを、口の動きや発声、表情、身体の動き等、自分なりの方法で発表するのを支援する。

令和7年度(2025年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	特別活動			学習グループ名	中①
目標・ねらい	(1) 学習や活動に工夫して取り組む楽しさを知る。 (2) 身近な仲間を意識し、協力し合う方法を考えながら学校生活を送る。 (3) 行事への期待感や興味・関心を高め、自主的・主体的に活動する。				
担当教職員 *学校介護職員	萩原主介 高橋大幸 保呂草健 佛京隆広 齊藤尚寛 中村美和 *小野佳子 *池田敏行 * 市野明彦				
年間授業時数	38 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	オリエンテーション	1	○行事や学習内容に関するオリエンテーション。 ◆学校生活に見通しや期待感をもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
	新入生歓迎会	2	○自己紹介、レクリエーション。 ◆新入生歓迎会を通して学部仲間や雰囲気を知る。		・自分なりの方法で自己紹介できるよう練習し、見通しをもち参加できるようにする。
5	体育祭	6	○体育祭の競技種目を知る。 ○体育祭の競技種目を体験し、互いに励まし合い、練習する。 ◆体育祭に見通しをもち、参加する。		・支援具を工夫し、自分なりの方法で活動できるようにする。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。
6	レクリエーション	3	○モルック、ゲームなど ◆レクリエーションを通して、仲間や身近な支援者を意識しながら活動する。		・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。
7	1学期を振り返って	1	○発声やスイッチなどの方法で主体的に発表する。 ◆1学期を振り返り、頑張ったことを発表する。		・自分なりの方法で発表できるよう支援する。
9	2学期の予定	1	○2学期の主な行事予定を確認する。 ◆2学期の行事予定を知り、見通しをもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
	宿泊防災訓練	4	○スライド教材を見て、日程や行程について確認する。 ○目標や係活動を決め、事前準備をする。 ○頑張ったことなどを発表する。 ◆宿泊防災訓練について内容を知り、見通しをもつ ◆各自の目標を決め、主体的に参加する。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。 ・仲間を意識して考えたり、発表したりできる活動を設定する。
10	墨東祭について	8	○墨東祭の発表内容を協力して考える。 ○発表の練習をする。 ○小道具や背景などを作成する。 ○墨東祭を振り返る。 ◆発表の練習や道具の制作を、見通しをもち主体的に参加する。		・自分なりの方法で活動できるよう支援具を工夫したり、繰り返し練習したりし、見通しをもち参加できるようにする。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。 ・仲間を意識して考えたり、発表したりできる活動を設定する。
11					
12	2学期を振り返って	1	○2学期を振り返り、頑張ったことを発表する。 ◆2学期を振り返り、頑張ったことについてお互いに発表し合う。		・仲間を意識して発表できるよう言葉掛けを行う。
1	3学期の予定	1	○3学期の主な行事予定を確認する。 ◆3学期の行事予定を知り、見通しをもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
2	3年生を送る会に向けて	5	○3年生を送る会の準備をする。 ◆3年生を意識して送る準備を主体的に行う。		・これまでの送る会の写真を見て、自分達なりの送り方を考えられるように支援する。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。
3	卒業式に向けて	3	○卒業式の練習に参加する。 ◆卒業式に向けて、式へ参加する心構えと見通しをもつ。		・見通しがもてるように、絵カードを提示したり、言葉掛けをしたりする。
	1年生を振り返って 進級に向けて	2	○1年生を振り返って、1年間頑張ったことを考え、発表する。 ○2年生に向けて頑張りたいことや挑戦したいを考える。 ◆1年間を振り返り、進級に向けて目標を確認する。		・自分なりの方法で発表できるよう支援する。 ・仲間を意識して発表できるよう言葉掛けを行う。
通年					